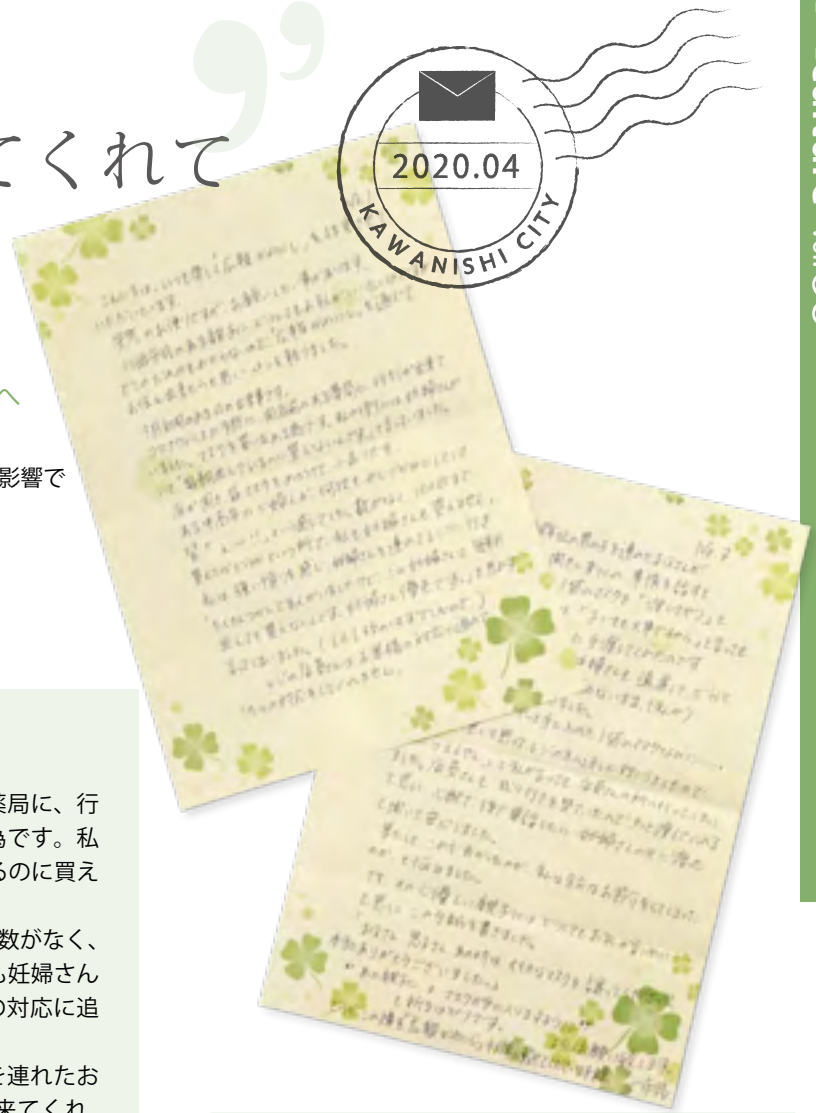


1 通の手紙を紹介します

# マスクを譲ってくれて ありがとう

朝から並んで手に入れたマスクを  
妊婦に譲ってくれた男の子とお父さんへ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の影響で  
スーパーや薬局では商品の売り切れが続く中  
感謝の思いがつづられた手紙が届きました  
親子に届くように紹介します



3月初旬のある日の出来事です。  
コロナウイルスの予防に、開店前のある薬局に、行列ができていました。マスクを買い求める為です。私の後ろには妊婦さんがいて、「毎朝並んでいるのに買えないんです」と言っていました。

店が開き、皆マスクを目がけて小走りです。数がなく、10人目まで買えたかどうかという所で、私も妊婦さんも買えません。レジの店員さんは、お客様の対応に追われて、こちらの対応をしてくれません。

すると、小学校の中学年くらいの男の子を連れてお父さんが「どうしたんですか？」と聞きに来てくれ、事情を話すと、その男の子が手にしていた1袋のマスクを「渡してやり」とお父さんが言うのです。私は「子どもも大事ですから」と言っても、その子がマスクを妊婦さんに手渡してくれたのです。

私は一瞬「え!!」と思い、妊婦さんも遠慮して、どうしていいか分からなくなり、お礼も言えないままその親子は立ち去っていきました。

朝早くから並んで、やっと手に入れた1袋のマスクなのに。

果たしてこれで良かったのか、私は余計なおせっかいはしてしまったのか、と悩みました。でも、その心優しい親子には、どうしてもお礼が言いたいと思い、この手紙を書きました。

**「お父さん、息子さん、あの時は大切なマスクを譲ってくださって本当にありがとうございました」**

あの親子に、またマスクが手に入りますようにと祈るばかりです。

(一部文章を省略して掲載しています)

市では新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、集団感染を防ぐ取り組みなどを行っています。3月には、市が備蓄していたマスク約8万枚と手指消毒液約400本を、市内の医療機関や高齢者施設、障がい者(児)福祉施設、児童福祉施設などに配布しました。マスクや消毒液などの入手が難しい状況にあり、集団感染の可能性が高い施設を優先しました。

市民の皆さんには、イベントの中止・延期や公共施設の閉鎖など、ご不便をおかけしております。しかし、お手紙にあるように、相手のことを思い冷静に判断いただくことが今一番大切ではないでしょうか。過度に恐れることなく対応いただくことが、落ち着いた生活を取り戻す一歩になります。

これからも、関係機関と連携しながら、早期収束に向けて全力で取り組んでまいります。市民の皆さんも、手洗いや咳エチケットなどできることから取り組んでください。

越田 謙治郎

## CHECK & QUIZ 次の空欄(○の中)を埋めてください。

1:新たに策定された「第2次〇合戦略」 2:市民〇命土講習を開催

クイズ正解者の中から図書カード(1,000円分)を5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法:市ホームページ(右の2次元コードからアクセス可)から必要事項を送信するか、ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、4月10日(金)(消印有効)までに〒666-8501・秘書広報課「クイズ」係へ。

※3月号の正解は(予)(ブ)で、88件の応募がありました。



## 2月末現在の人口

男.....74,540人 (-16)  
女.....82,692人 (-52)  
計.....157,232人 (-68)  
世帯数...70,153世帯 (-2)